

南砺市長 田中 幹夫 様

令和3年度 要望書



世界遺産の現風景

上平地域づくり協議会



令和3年6月9日

南砺市長 田中 幹夫 様

上平地域づくり協議会

会 長 真草嶺 信義



要 望 書

日頃から、上平地域の諸施策、地域活性化の推進につきまして、格別のご高配を賜り深く感謝申し上げます。

今、当地域でも急激に進む高齢化や人口減少による様々な課題が表面化してきております。住民が少しでも明るい地域を感じられる日常に向けて産声を上げたばかりの上平地域づくり協議会も渦中でもがいております。

つきましては、当協議会から要望を提出いたします。本要望事項は、当地域の活性化と、安全安心な地域づくりにおいても重要な課題でありますので、地域の実情をご賢察のうえ格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

◆ 要 望 事 項

① 上平保育園の存続

上平保育園が統合されて通園時間が長くなるのであれば、毎日のことであり園児に負担が大きくなる。若者世代での生活定住意欲の減退が心配される。

また、義務教育学校構想や小中学校の再編についても検討時期が来ると聞き及ぶこともあり、実効的な検討段階での提案を求めます。地域に1保育園を確保していただきたい。

② 小萱（合掌造りの屋根ふき材料）の搬出ワイヤー等の設置

五箇山の合掌造り家屋は、屋根葺き材料が小萱（五箇山で自生している）であり、世界遺産を維持するためには茅場保全が必要であります。

ご承知のとおり近年は、この作業を実施しているのが専門の方（森林組合）ですが、小萱の搬出作業は今でも従前の重労働形態で苦慮されているとのことです。

つきましては、簡易で効率的な搬出作業となるような施策を検討し支援に繋げていただきたくお願いいたします。

（例えば、空中ワイヤーの設置、作業道の設置など）

③ 高速道路の通勤料金の助成（定住対策）

地域住民の減少が進んでいる中、若者定住を促進できる側面があります。五箇山の世界遺産の要件には、地域生活感の醸成が必要で菅沼合掌集落周辺（バッファゾーン）の維持には住民の定住が重要で、何らかの支援が若者定住への大きな後押しになりますので、世界遺産維持保全策としても併せて対応いただければと思います。

④ 災害等の避難場所の小原地内での設定

指定避難場所が小原橋を渡った上平小学校（皆葎地内）では、高齢者には遠く近隣住民が協力避難をするにしても負担が大きい。

近年（4，5年前）まで小原地内の林業振興センターが利用できたが、老朽化により閉鎖されたため集落内に避難場所がなくなった。

要望事項の位置図

上平市民センター

4

1

No.	地域	事項
1	東赤尾	・上平保育園の存続
2		・小がや(合掌造りの屋根ふき材料)の 搬出ワイヤー等の設置
3		・高速道路の通勤料金の助成(定住対策)
4	小原	・災害等の避難場所の小原地内での設定